

通 勤 届

PHS（ ）令和 年 月 日提出

| | | | |
|---------|--|---------------|--|
| 熊本大学長 殿 | | 勤務箇所名 (所属) | |
| | | 勤務地住所 | |
| 職名 | | 氏名 | |
| 住居 | | | |

職員給与支給細則第18条の規定に基づき通勤の実情を届け出ます。

届出の理由（該当する□にレ印を付する。）

- 1 新規（ 異動等に伴う通勤経路又は方法の変更の場合）
- 2 住居の変更
- 3 通勤経路又は方法の変更
- 4 運賃等の負担額の変更
- 5 その他（

(届出の事実が生じた日)

令和 年 月 日

| 順路 | 通勤方法 の別 | 区 間 | 距 離 | 所 要 時間 | 乗 車 券 等 の 種 類 | 左欄の乗車券 等の額 | 備 考 |
|----|------------|-------------|-----|--------|------------------|---------------|-----|
| 1 | | 住居から（ 経由）まで | km | 分 | | 円 | |
| 2 | | から（ 経由）まで | km | 分 | | 円 | |
| 3 | | から（ 経由）まで | km | 分 | | 円 | |
| 4 | | から（ 経由）まで | km | 分 | | 円 | |
| 5 | | から（ 経由）まで | km | 分 | | 円 | |

総通勤距離 km

総所要時間 分

◎記入上の注意

1. 「内線」欄には、連絡がとれる番号を記入。
2. 「届出の事実が生じた日」欄には、
新規採用の場合：採用された日、
転居した場合：転居日の翌日（転居日に新居から出勤した場合は転居日）、
通勤経路又は方法の変更の場合：通勤経路又は方法を変更した日、
3. 「通勤方法の別」欄には、通勤の順路に従い徒歩・自動車・自転車・バス・JR等の別を記入する。
4. 「乗車券等の種類」欄には、To熊カード・定期券（バス：3箇月、JR：6箇月）の別を記入する。
5. 「左欄の乗車券等の額」欄には、To熊カードの場合は片道の運賃額、定期券の場合は定期券の額を記入する。
6. 往路と復路が異なる場合は、「備考」欄にその旨と理由を記入する。
7. 通勤経路の略図欄（次頁）には住居から勤務先までの通勤経路を記入してください。（ホームページから地図をダウンロードしたものを貼り付けても構いません。）

○ローテート基幹病院に戻り研修を受ける場合の記載項目

・地域医療研修や救急部門研修、緩和ケア研修など修了後、再びローテート基幹病院に戻り研修を行う場合、以前の同基幹病院研修時の通勤内容（住居、通勤手段、通勤経路）について変更の有無を右表にチェックを入力してください。

※無しの場合は上記の通勤内容の記載は不要

| | | | |
|--------|--|---|--|
| 通勤内容変更 | | | |
| 有 | | 無 | |

通勤経路の略図（経路朱線）

別紙

①新規

通 勤 届

熊大病院内研修
の場合のみ記載

研修医用

提出日を記載

PHS (****) 令和 XX 年 X 月 X 日提出

| | | | | |
|---------|------------------------------|---------------|--------------|-------------------|
| 熊本大学長 殿 | | 勤務箇所名 (所属) | 熊本〇〇病院 | 研修先の病院名 と住所を記載 |
| | | 勤務地住所 | 熊本県熊本市〇区△町□□ | |
| 職 名 | 医員 (研修医) | 氏 名 | ★★ ★★ | 押印不要 |
| 住 居 | 熊本県熊本市〇区●●2丁目5-11 お住まいの住所を記載 | | | |

職員給与支給細則第18条の規定に基づき通勤の実情を届け出ます。

届出の理由 (該当する□にレ印を付する。)

- 1 新規 (□ 異動等に伴う通勤経路又は方法の変更の場合)
- 2 住居の変更
- 3 通勤経路又は方法の変更
- 4 運賃等の負担額の変更
- 5 その他 (

採用日を記載

(届出の事実が生じた日)

平成 XX 年 X 月 X 日

| 順路 | 通勤方法 の 別 | 区 間 | 距 離 | 所 要 時 間 | 乗 車 券 等 の 種 類 | 左欄の乗車券 等 の 額 | 備 考 |
|----|---|--------------------|----------|------------|------------------|-----------------|----------|
| 1 | 自転車 | 住居 から (経由) 病院 まで | 5 . 5 km | 30 分 | | 円 | |
| 2 | | から (経由) まで | km | 分 | | 円 | |
| 3 | | から (経由) まで | km | 分 | | 円 | |
| 4 | 自宅から研修先の病院名への通勤方法、経路、距離、時間等必要事項を記載 | | | 分 | | 円 | |
| 5 | 【交通機関を利用する場合】 バスや電車利用の場合はその停留所や駅の区間(乗り換えの場合は次の順路に記載)を記載し、その区間毎の距離、時間、乗車券等の種類、運賃を記載 | | | 分 | | 円 | |
| | | | | | | 総通勤距離 | 5 . 5 km |
| | | | | | | 総所要時間 | 30 分 |

◎記入上の注意

- 「内線」欄には、連絡がとれる番号を記入。
- 「届出の事実が生じた日」欄には、
新規採用の場合：採用された日、
転居した場合：転居日の翌日（転居日に新居から出勤した場合は転居日）、
通勤経路又は方法の変更の場合：通勤経路又は方法を変更した日、
- 「通勤方法の別」欄には、通勤の順路に従い徒歩・自動車・自転車・バス・JR等の別を記入する。
- 「乗車券等の種類」欄には、To熊カード・定期券（バス：3箇月、JR：6箇月）の別を記入する。
- 「左欄の乗車券等の額」欄には、To熊カードの場合は片道の運賃額、定期券の場合は定期券の額を記入する。
- 往路と復路が異なる場合は、「備考」欄にその旨と理由を記入する。
- 通勤経路の略図欄（次頁）には住居から勤務先までの通勤経路を記入してください。（ホームページから地図をダウンロードしたものを貼り付けても構いません。）

○ローテート基幹病院に戻り研修を受ける場合の記載項目

・地域医療研修や救急部門研修、緩和ケア研修など修了後、再びローテート基幹病院に戻り研修を行う場合、以前の同基幹病院研修時の通勤内容（住居、通勤手段、通勤経路）について変更の有無を右表にチェックを入力してください。

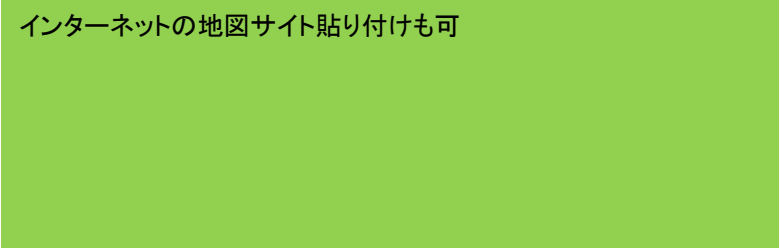
※無しの場合は上記の通勤内容の記載は不要

通勤内容変更

| | | | |
|---|--|---|--|
| 有 | | 無 | |
|---|--|---|--|

通勤経路の略図（経路朱線）

インターネットの地図サイト貼り付けも可



別紙

②研修先変更

通 勤 届

熊大病院の場合のみ記載

研修医用
提出日を記載

PHS (****) 令和 XX 年 X 月 X 日提出

| | | | | |
|---------|-----------------------|---------------|---------------|-------------------|
| 熊本大学長 殿 | | 勤務箇所名 (所属) | 福岡★★病院 | 研修先の病院名 と住所を記載 |
| | | 勤務地住所 | 福岡県福岡市○区△町□□□ | |
| 職 名 | 医員 (研修医) | 氏 名 | ★★ ★★ | 押印不要 |
| 住 居 | 福岡県福岡市□■区●●5丁目8-9-201 | | お住まいの住所を記載 | |

職員給与支給細則第18条の規定に基づき通勤の実情を届け出ます。

届出の理由 (該当する□にレ印を付する。)

- 1 新規 異動等に伴う通勤経路又は方法の変更の場合)
- 2 住居の変更
- 3 通勤経路又は方法の変更
- 4 運賃等の負担額の変更
- 5 その他 (

変更後の研修先への勤務開始月の初日を記載

(届出の事実が生じた日)

平成 XX 年 X 月 X 日

| 順路 | 通勤方法の別 | 区 間 | 距 離 | 所 要 時間 | 乗 車 券 等 の 種 類 | 左欄の乗車券 等 の 額 | 備 考 |
|----|---|----------------------|--------|--------|------------------|-----------------|--------|
| 1 | 徒歩 | 住居から (経由) ●●バス停 まで | 0.2 km | 3 分 | | 円 | |
| 2 | バス | ●● から (経由) ★★病院前 まで | 5.5 km | 20 分 | To熊カード | 160 円 | |
| 3 | | から (経由) まで | km | 分 | | 円 | |
| 4 | 自宅から研修先の病院名への通勤方法、経路、距離、時間等必要事項を記載 | | | 分 | | 円 | |
| 5 | 【交通機関を利用する場合】 バスや電車利用の場合はその停留所や駅の区間(乗り換えの場合は次の順路に記載)を記載し、その区間毎の距離、時間、乗車券等の種類、運賃を記載 | | | 分 | | 円 | |
| | | | | | | 総通勤距離 | 5.5 km |
| | | | | | | 総所要時間 | 20 分 |

◎記入上の注意

- 「内線」欄には、連絡がとれる番号を記入。
- 「届出の事実が生じた日」欄には、
新規採用の場合：採用された日、
転居した場合：転居日の翌日（転居日に新居から出勤した場合は転居日）、
通勤経路又は方法の変更の場合：通勤経路又は方法を変更した日、
- 「通勤方法の別」欄には、通勤の順路に従い徒歩・自動車・自転車・バス・JR等の別を記入する。
- 「乗車券等の種類」欄には、To熊カード・定期券（バス：3箇月、JR：6箇月）の別を記入する。
- 「左欄の乗車券等の額」欄には、To熊カードの場合は片道の運賃額、定期券の場合は定期券の額を記入する。
- 往路と復路が異なる場合は、「備考」欄にその旨と理由を記入する。
- 通勤経路の略図欄（次頁）には住居から勤務先までの通勤経路を記入してください。（ホームページから地図をダウンロードしたものを貼り付けても構いません。）

○ローテート基幹病院に戻り研修を受ける場合の記載項目

・地域医療研修や救急部門研修、緩和ケア研修など修了後、再びローテート基幹病院に戻り研修を行う場合、以前の同基幹病院研修時の通勤内容（住居、通勤手段、通勤経路）について変更の有無を右表にチェックを入力してください。

※無しの場合は上記の通勤内容の記載は不要

| 通勤内容変更 | |
|--------|---|
| 有 | 無 |

通勤経路の略図（経路朱線）

インターネットの地図サイト貼り付けも可

別紙

③転居

通 勤 届

熊大病院の場合のみ記載

研修医用

提出日を記載

PHS (****) 令和 XX 年 X 月 X 日提出

| | | | | |
|---------|-----------------------------|------------|--------------|---------------|
| 熊本大学長 殿 | | 勤務箇所名 (所属) | 熊本〇〇病院 | 研修先の病院名と住所を記載 |
| | | 勤務地住所 | 熊本県熊本市〇区△町□□ | |
| 職名 | 医員 (研修医) | 氏名 | ★★ ★★ | 押印不要 |
| 住居 | 熊本県熊本市〇区●●2丁目5-11 転居先の住所を記載 | | | |

職員給与支給細則第18条の規定に基づき通勤の実情を届け出ます。

届出の理由 (該当する□にレ印を付する。)

- 1 新規 (□ 異動等に伴う通勤経路又は方法の変更の場合)
- 2 住居の変更
- 3 通勤経路又は方法の変更
- 4 運賃等の負担額の変更
- 5 その他 (

転居先の住所からの通勤初日を記載

(届出の事実が生じた日)

平成 XX 年 X 月 X 日

| 順路 | 通勤方法の別 | 区 間 | 距離 | 所要時間 | 乗車券等の種類 | 左欄の乗車券等の額 | 備考 | |
|---|------------------------------------|-----------------------|--------|------|---------|-----------|--------|--|
| 1 | 徒歩 | 住居から (経由) ●●バス停 まで | 0.2 km | 3 分 | | 円 | | |
| 2 | バス | ●● から (経由) □□前 まで | 2.1 km | 10 分 | To熊カード | 130 円 | | |
| 3 | バス | □□前 から (経由) △△ まで | 3.1 km | 15 分 | To熊カード | 130 円 | | |
| 4 | 徒歩 | △△バス停 から (経由) 病院 まで | 0.5 km | 7 分 | | 円 | | |
| 5 | 自宅から研修先の病院名への通勤方法、経路、距離、時間等必要事項を記載 | | | | | | 円 | |
| 【交通機関を利用する場合】バスや電車利用の場合はその停留所や駅の区間(乗り換えの場合は次の順路に記載)を記載し、その区間毎の距離、時間、乗車券等の種類、運賃を記載 | | | | | | 総通勤距離 | 5.9 km | |
| | | | | | | 総所要時間 | 35 分 | |

◎記入

- 「内線」欄には、連絡がとれる番号を記入。
- 「届出の事実が生じた日」欄には、新規採用の場合：採用された日、転居した場合：転居日の翌日 (転居日に新居から出勤した場合は転居日)、通勤経路又は方法の変更の場合：通勤経路又は方法を変更した日、
- 「通勤方法の別」欄には、通勤の順路に従い徒歩・自動車・自転車・バス・JR等の別を記入する。
- 「乗車券等の種類」欄には、To熊カード・定期券 (バス：3箇月、JR：6箇月)の別を記入する。
- 「左欄の乗車券等の額」欄には、To熊カードの場合は片道の運賃額、定期券の場合は定期券の額を記入する。
- 往路と復路が異なる場合は、「備考」欄にその旨と理由を記入する。
- 通勤経路の略図欄 (次頁) には住居から勤務先までの通勤経路を記入してください。(ホームページから地図をダウンロードしたものを貼り付けても構いません。)

○ローテート基幹病院に戻り研修を受ける場合の記載項目

・地域医療研修や救急部門研修、緩和ケア研修など修了後、再びローテート基幹病院に戻り研修を行う場合、以前の同基幹病院研修時の通勤内容 (住居、通勤手段、通勤経路) について変更の有無を右表にチェックを入力してください。

※無しの場合は上記の通勤内容の記載は不要

| 通勤内容変更 | |
|--------|---|
| 有 | 無 |

通勤経路の略図（経路朱線）

インターネットの地図サイト貼り付けも可

別紙

④転居し研修先変更

研修医用

熊大病院の場合のみ記載

提出日を記載

通 勤 届

PHS (****) 令和 XX 年 X 月 X 日提出

| | | | | |
|---------|-----------------------------|------------|-------------|---------------|
| 熊本大学長 殿 | | 勤務箇所名 (所属) | 熊本〇〇病院 | 研修先の病院名と住所を記載 |
| | | 勤務地住所 | 熊本県熊本市〇区△町□ | |
| 職名 | 医員 (研修医) | 氏名 | ★★ ★★ | 押印不要 |
| 住居 | 熊本県熊本市〇区●●2丁目5-11 転居先の住所を記載 | | | |

職員給与支給細則第18条の規定に基づき通勤の実情を届け出ます。

届出の理由 (該当する□にレ印を付する。)

- 1 新規 (異動等に伴う通勤経路又は方法の変更の場合)
- 2 住居の変更
- 3 通勤経路又は方法の変更
- 4 運賃等の負担額の変更
- 5 その他 (

変更後の研修先への勤務開始月の初日を記載

(届出の事実が生じた日)

平成 XX 年 X 月 X 日

| 順路 | 通勤方法の別 | 区 間 | 距離 | 所要時間 | 乗車券等の種類 | 左欄の乗車券等の額 | 備考 | |
|---|------------------------------------|-------------------|----------|------|---------|-----------|----------|--|
| 1 | 自動車 | 住居 から (経由) 病院 まで | 5 . 1 km | 20 分 | | 円 | | |
| 2 | | から (経由) まで | km | 分 | | 円 | | |
| 3 | | から (経由) まで | km | 分 | | 円 | | |
| 4 | | から (経由) まで | km | 分 | | 円 | | |
| 5 | 自宅から研修先の病院名への通勤方法、経路、距離、時間等必要事項を記載 | | | | | | 円 | |
| 【交通機関を利用する場合】バスや電車利用の場合はその停留所や駅の区間(乗り換えの場合は次の順路に記載)を記載し、その区間毎の距離、時間、乗車券等の種類、運賃を記載 | | | | | | 総通勤距離 | 5 . 1 km | |
| | | | | | | 総所要時間 | 20 分 | |

◎記入

- 「内線」欄には、連絡がとれる番号を記入。
- 「届出の事実が生じた日」欄には、新規採用の場合：採用された日、転居した場合：転居日の翌日（転居日に新居から出勤した場合は転居日）、通勤経路又は方法の変更の場合：通勤経路又は方法を変更した日、
- 「通勤方法の別」欄には、通勤の順路に従い徒歩・自動車・自転車・バス・JR等の別を記入する。
- 「乗車券等の種類」欄には、To熊カード・定期券（バス：3箇月、JR：6箇月）の別を記入する。
- 「左欄の乗車券等の額」欄には、To熊カードの場合は片道の運賃額、定期券の場合は定期券の額を記入する。
- 往路と復路が異なる場合は、「備考」欄にその旨と理由を記入する。
- 通勤経路の略図欄（次頁）には住居から勤務先までの通勤経路を記入してください。（ホームページから地図をダウンロードしたものを貼り付けても構いません。）

○ローテート基幹病院に戻り研修を受ける場合の記載項目

・地域医療研修や救急部門研修、緩和ケア研修など修了後、再びローテート基幹病院に戻り研修を行う場合、以前の同基幹病院研修時の通勤内容（住居、通勤手段、通勤経路）について変更の有無を右表にチェックを入力してください。

※無しの場合は上記の通勤内容の記載は不要

通勤内容変更

| | | | |
|---|--|---|--|
| 有 | | 無 | |
|---|--|---|--|

通勤経路の略図（経路朱線）

インターネットの地図サイト貼り付けも可

別紙

⑤研修先変更(基幹病院復帰)

通 勤 届

熊大病院の場合のみ記載

研修医用

提出日を記載

PHS (****) 令和XX年X月X日提出

| | | | | |
|---------|------------------------------|------------|--------------|---------------|
| 熊本大学長 殿 | | 勤務箇所名 (所属) | 熊本〇〇病院 | 研修先の病院名と住所を記載 |
| | | 勤務地住所 | 熊本県熊本市〇区△町□□ | |
| 職名 | 医員 (研修医) | 氏名 | ★★ ★★ | 押印不要 |
| 住居 | 熊本県熊本市〇区●●2丁目5-11 お住まいの住所を記載 | | | |

職員給与支給細則第18条の規定に基づき通勤の実情を届け出ます。

届出の理由 (該当する□にレ印を付する。)

- 1 新規 異動等に伴う通勤経路又は方法の変更の場合)
- 2 住居の変更
- 3 通勤経路又は方法の変更
- 4 運賃等の負担額の変更
- 5 その他 (

変更後の研修先への勤務開始月の初日を記載

(届出の事実が生じた日)

平成XX年X月X日

| 順路 | 通勤方法の別 | 区 間 | 距離 | 所要時間 | 乗車券等の種類 | 左欄の乗車券等の額 | 備考 |
|----|---------------------------------|----------------|----|------|---------|-----------|----|
| 1 | | 住居 から (経由) まで | km | 分 | | 円 | |
| 2 | | から (経由) まで | km | 分 | | 円 | |
| 3 | | から (経由) まで | km | 分 | | 円 | |
| 4 | 以前に基幹病院へ通勤していた際と経路に変更がない場合は記載不要 | | まで | km | 分 | 円 | |
| 5 | | | まで | km | 分 | 円 | |

総通勤距離 . km

総所要時間 分

◎記入上の注意

- 「内線」欄には、連絡がとれる番号を記入。
- 「届出の事実が生じた日」欄には、新規採用の場合：採用された日、転居した場合：転居日の翌日 (転居日に新居から出勤した場合は転居日)、通勤経路又は方法の変更の場合：通勤経路又は方法を変更した日、
- 「通勤方法の別」欄には、通勤の順路に従い徒歩・自動車・自転車・バス・JR等の別を記入する。
- 「乗車券等の種類」欄には、To熊カード・定期券 (バス：3箇月、JR：6箇月)の別を記入する。
- 「左欄の乗車券等の額」欄には、To熊カードの場合は片道の運賃額、定期券の場合は定期券の額を記入する。
- 往路と復路が異なる場合は、「備考」欄にその旨と理由を記入する。
- 通勤経路の略図欄 (次頁) には住居から勤務先までの通勤経路を記入して (略図をダウンロードしたものを貼り付けても構いません。)

通勤内容に変更が無い場合は「無」に○を付ける

○ローテート基幹病院に戻り研修を受ける場合の記載項目

・地域医療研修や救急部門研修、緩和ケア研修など修了後、再びローテート基幹病院に戻り研修を行う場合、以前の同基幹病院研修時の通勤内容 (住居、通勤手段、通勤経路) について変更の有無を右表にチェックを入力してください。

※無しの場合は上記の通勤内容の記載は不要

| 通勤内容変更 | | |
|--------|---|---|
| 有 | 無 | ○ |

通勤経路の略図（経路朱線）

インターネットの地図サイト貼り付けも可

別

⑥研修先変更(基幹病院復帰)

通 勤 届

熊大病院の場合のみ記載

研修医用

提出日を記載

PHS (****) 令和 XX 年 X 月 X 日提出

| | | | | |
|---------|-----------------------|------------|---------------|---------------|
| 熊本大学長 殿 | | 勤務箇所名 (所属) | ★★病院 | 研修先の病院名と住所を記載 |
| | | 勤務地住所 | 熊本県熊本市〇区△町□□□ | |
| 職名 | 医員 (研修医) | 氏名 | ★★ ★★ | 押印不要 |
| 住居 | 熊本県熊本市□■区●●5丁目8-9-201 | | お住まいの住所を記載 | |

職員給与支給細則第18条の規定に基づき通勤の実情を届け出ます。

届出の理由 (該当する□にレ印を付する。)

- 1 新規 異動等に伴う通勤経路又は方法の変更の場合)
- 2 住居の変更
- 3 通勤経路又は方法の変更
- 4 運賃等の負担額の変更
- 5 その他 (

変更後の研修先への勤務開始月の初日を記載

(届出の事実が生じた日)

平成 XX 年 X 月 X 日

| 順路 | 通勤方法の別 | 区 間 | 距離 | 所要時間 | 乗車券等の種類 | 左欄の乗車券等の額 | 備考 |
|---|--------|--------------------|--------|------|---------|-----------|--------|
| 1 | 徒歩 | 住居から (経由) ●●バス停まで | 0.2 km | 3 分 | | 円 | |
| 2 | バス | ●●から (経由)★★病院前まで | 5.5 km | 20 分 | To熊カード | 160 円 | |
| 3 | | から (経由) まで | km | 分 | | 円 | |
| 4 | | から (経由) まで | km | 分 | | 円 | |
| 5 | | から (経由) まで | km | 分 | | 円 | |
| <p>自宅から研修先の病院名への通勤方法、経路、距離、時間等必要事項を記載</p> <p>【交通機関を利用する場合】</p> <p>バスや電車利用の場合はその停留所や駅の区間(乗り換えの場合は次の順路に記載)を記載し、その区間毎の距離、時間、乗車券等</p> | | | | | | 総通勤距離 | 5.5 km |
| | | | | | | 総所要時間 | 20 分 |

◎記入上の注意

- 「内線」欄には、連絡がとれる番号を記入。
- 「届出の事実が生じた日」欄には、新規採用の場合：採用された日、転居した場合：転居日の翌日(転居日に新居から出勤した場合は転居日)、通勤経路又は方法の変更の場合：通勤経路又は方法を変更した日、
- 「通勤方法の別」欄には、通勤の順路に従い徒歩・自動車・自転車・バス・JR等の別を記入する。
- 「乗車券等の種類」欄には、To熊カード・定期券(バス：3箇月、JR：6箇月)の別を記入する。
- 「左欄の乗車券等の額」欄には、To熊カードの場合は片道の運賃額、定期券の場合は定期券の額を記入する。
- 往路と復路が異なる場合は、「備考」欄にその旨と理由を記入する。
- 通勤経路の略図欄(次頁)には住居から勤務先までの通勤経路を記入してください(ダウンロードしたものを貼り付けても構いません。)

通勤内容に変更が有る場合は「有」に○を付ける

○ローテート基幹病院に戻り研修を受ける場合の記載項目

- 地域医療研修や救急部門研修、緩和ケア研修など修了後、再びローテート基幹病院に戻り研修を行う場合、以前の同基幹病院研修時の通勤内容(住居、通勤手段、通勤経路)について変更の有無を右表にチェックを入力してください。

※無しの場合は上記の通勤内容の記載は不要

| | | |
|--------|---|---|
| 通勤内容変更 | | |
| 有 | ○ | 無 |

通勤経路の略図（経路朱線）

インターネットの地図サイト貼り付けも可